

## 〈評価の工夫〉

評価には、1時間毎の評価、小単元毎の評価、単元終了時の評価（形成テスト）等ある。児童のノートの感想や考え、ワークシート、授業の態度や発言の様子等を参考に、評価簿を作成し記入している。

算数への関心・意欲・態度や数学的な考え方については、日々の評価簿による記録を中心に行っている。数量や図形についての表現・処理や数量や図形についての知識・理解は、総括テストを中心に行けることとしている。

座席表による評価					
9/□      4限 4の□    P59					
(1) 60cm=0.6m (2) 1m40cm=1.4m (3) 800g=0.8kg (4) 2kg500g=2.5kg					
A ノート ◎	B 考え方 ◎ ノート ◎  (2)あたりから説明するようになった。	C 考え方 ◎ ノート ◎  はしたの数という言葉を使って説明できた。	D 考え方 ◎ ノート ◎  初めは自信がなさそうだったが、途中までであったが説明できた。	E ノート ◎	F ノート ◎  ノートに分かったことを書いていた。
G 考え方 ◎ ノート ○  前に出て1m40cm=1.4mの説明を10こに分けることをもとにできた。	H 考え方 ○ ノート ○  分からないと納得するまで繰り返し尋ねていた。	I ノート ○  最後までわからないと言っていたが、○○君の説明で納得した。	J 考え方 ◎ ノート ◎  1こを10に分けて1つ分が○だから、としっかり説明することができた。○○流だとわかりやすいねということになった。	K 考え方 ○ ノート ○  わからないI君のままで、わかりやすく説明することが出来た。	L ノート ◎  1ページにわたる分かった事を含めた感想を書いていた。